

TV 報道検証【報道特集】 報告書

テレビ局：TBS	番組名：報道特集	放送日：2019年9月7日
<p>出演者：金平茂紀、日下部正樹、膳場貴子、宇内梨沙 岡田沙也加（気象予報士）、岩崎大輔（SBS 静岡放送の記者、南海トラフ地震の特集を取材）</p>		
<p>検証テーマ：オープニング、香港情勢、ODAに現地からNO、上皇后様が明日乳がんの手術 両陛下が豊かな海づくり大会へ、下村博文氏と立憲支持者の憲法勉強会</p>		
<p>報道トピック一覧</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事故から2日経ち京急全線が運転再開 ・オープニング ・台風15号 ・大阪府高槻市の川で4人が溺れ重症 ・香港情勢 ・去年の胆振東部地震の追悼式 ・ODAに現地からNO ・上皇后様が明日乳がんの手術 ・両陛下が豊かな海づくり大会へ ・下村博文氏と立憲支持者の憲法勉強会 ・客のカード情報を悪用したレジ係を逮捕 ・カード詐欺未遂の疑いで消防士を逮捕 ・母親と見られる遺体を自宅に放置した疑いで息子を逮捕 ・【特集】繰り返される虐待～その裏には ・【特集】南海トラフ地震～事前避難で課題 ・スポーツ情報 		
<p>放送法第4条の見地からの検討・検証および該当トピックの報道内容要旨</p> <ul style="list-style-type: none"> ・オープニング：結論→特に問題なし 番組のオープニングで金平キャスターが「ええ、新聞社の労働組合、新聞労連が他国への憎悪や差別を煽る報道をやめましようと呼びかける異例の声明を出しました、一部のテレビや週刊誌の韓国報道を受けてのものです、自戒を込めて申し上げますが、憎しみを煽って視聴率や売上を上げるのは恥ずべき行為だと断じておきます。」とコメントしていた。このコメントに当てられた時間は22秒で放送法上は特に問題はみられなかった。 ・香港情勢：結論→特に問題なし スタジオで膳場キャスターが「逃亡犯条例改正案の完全撤回から最初の週末を迎えた香港では、空港での抗議活動が呼びかけられましたが警察がデモ隊が集まらないよう対策を徹底していて今の所混乱は起きていません。」とコメントをし、以下に朱記したVTRが取り上げられていた。 市民「バスを待っています。(当局に質問を受けるのは) お菓子としますよ、こんなのは生まれてはじめてですよ。」 		

ナレ「香港国際空港では午後に抗議活動が計画されていてデモ隊は SNS 上で黒い服を着用せずスローガンを叫ばないことや抗議活動は平和的に非暴力でなどと支持、一方警察は空港に向かう若者を途中でバスから降ろすなど、対策を徹底していて、空港に大勢のデモ隊は集まれませんでした。空港の外で座っていた若者が警察に ID カードをチェックされたりその場から離れるよう促される様子が目立ち、今の所空港内や空の便に混乱はありません。デモ隊は空港より手前の鉄道の駅に集まっている模様です。」

このトピックに当てられた時間は 67 秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

・ ODA に現地から NO : 結論→やや不十分

スタジオの膳場キャスターの「さて、最後の巨大マーケットと言われるアフリカ、日本政府は民間投資の拡大などに力を入れていますが現地では日本が後押しする大規模な農業開発への根強い反発が続いています。」というコメントを導入に以下に朱記した VTR が取り上げられていた。

"ナレ「今週、東京に一人のアフリカ人男性の姿がありました。」

コスタ・エステバンさん「わたしたちは農民であり、開発事業に協力したくないのです。モザンビークの土地はモザンビーク人の手で耕されることを望みます。」

ナレ「コスタ・エステバンさんが暮らすモザンビーク共和国、日本は ODA 政府開発援助として 10 年前から大規模農業開発プロジェクト、プロサバンナ事業を進めています、日本の耕地面積の三倍にも及ぶ地域一帯を大豆やごまなどを生産する一大穀倉地帯に変えようという壮大なプロジェクト。その対象地域に暮らすエステバンさんは。」

エステバンさん「あまり良い話ではないと感じています。自分たちの土地を失うかもしれないと心配しています。」

ナレ「プロジェクトが土地の収奪につながると懸念を示し、以来モザンビーク最大の農民組織の代表として 4 回に渡り来日、計画の事業主体である JICA 国際協力機構を訪れ中止を訴え続けてきました。今回のアフリカ開発会議に合わせて来日したエステバンさんは。」

エステバンさん「わたしたちはなぜ日本政府がこの事業をモザンビークでやりたいのか理解できないのです。」

"ナレ「一方、JICA は。」

JICA の担当者「事業に賛成している農民のみなさんも多数いらっしゃいますので、まさに皆さんにご理解をいただきながら、農民の皆さんの所得が向上するように努めてまいりたいと思っています。」

ナレ「エステバンさんは JICA の態度が農民を分断していると主張。まずはプロジェクトを中止し話し合いを求めましたが JICA 側は意見は聞くとしたものの事業をやめる考えはないと繰り返しました。」

エステバンさん「一体、どの地域のどの人たちが賛成しているのですか。プロサバンナ事業に賛成している農民など一人もいません。今の日本政府とわたしたちとの対話は理想的なものではありません。私は日本の皆さんに訴えたいのです。モザンビークでのプロサバンナ事業を中止してほしいのです。」

このトピックに当てられた時間は 175 秒だった。JICA の担当者は「事業に賛成している農民も多数いらっしゃる」とコメントしていたが VTR 中では事業に賛成の農民は一切取り上げられておらず放送法第四条一項二号「政治的に公平であること」や同四号「意見が対立している問題については、できるだけ多くの角度から論点を明らかにすること」という点では不十分なものであった。

・ 上皇后様が明日乳がんの手術：結論→特に問題なし

上皇后様についてナレーションによって「上皇后美智子様が明日の手術を前に入院されました。今日午前東京大学医学部附属病院に到着した上皇后様は穏やかな表情で病院へと入られました。7 月の定期検査で左胸に主流

が見つかり先月乳がんがんと診断された上皇后様はその後、早期のステージ 1 と診断されました、手術は明日午前 1 時からの予定で上皇様も手術前と後の 2 回病院に来て上皇后様を見舞われるということです。」と伝えられた。このトピックに当てられた時間は 33 秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

・両陛下が豊かな海づくり大会へ：結論→特に問題なし

天皇皇后両陛下は明日の全国豊かな海づくり大会に出席するため秋田県に入られたとのこと、今日は県の動物愛護センターを視察し犬との信頼関係を深めるプログラムにも参加されましたとのことが伝えられた。このトピックに当てられた時間は 18 秒で放送法上は特に問題はみられなかった。

・下村博文氏と立憲支持者の憲法勉強会：結論→特に問題なし

立憲民主党の支持者が中心となり開いた勉強会で自民党の下村博文うじが出席したとのことについて以下に朱記したように VTR で取り上げられていた。

"インタビュー「(憲法 9 条に自衛隊を明記しても) 変わらないといい切れるのか？」

下村博文 (自民党憲法改正推進本部長)「そうですね、これはね、自衛隊のその任務とか職能的な分野が広がるわけではなくて、あくまでも位置付けるだけの話ですから、私達の生活とは全く直接関係がある話じゃない。」 "

ナレ「自民党の下村憲法改正推進本部長は憲法に関する勉強会で憲法 9 条に自衛隊を明記する自民党案について自衛隊意見論を解消するためとして市民生活に変わりはないと強調しました、この勉強会は立憲民主党の支持者が中心となり開いたもので、下村氏は安倍政権下では憲法について議論しないということは憲法改正そのものに反対と思われるとして野党も加わった憲法論議の加速を促しました。」

このトピックに当てられた時間は 55 秒で、放送法上は特に問題はみられなかった。

最高裁判例の見地からの「印象操作」に関する所見および該当トピックの報道内容要旨

特になし

検証者所感

・オープニング：結論→特に問題なし

番組のオープニングで金平キャスターが「ええ、新聞社の労働組合、新聞労連が他国への憎悪や差別を煽る報道をやめましようと呼びかける異例の声明を出しました、一部のテレビや週刊誌の韓国報道を受けてのもので、自戒を込めて申し上げますが、憎しみを煽って視聴率や売上を上げるのは恥ずべき行為だと断じておきます。」とコメントしていたが、憎悪を煽るのは確かに褒められた行為ではないが、それで視聴率が取れてしまうとしたら市場環境の方、すなわち日本社会の方にもそういうニーズがあるのだということを肝に銘じなければならぬだろう。あるいはその逆で、特にテレビは免許制度や放送法によって供給サイドの新規参入が規制されている、官製の寡占市場だからこそ、市場原理が働かず、そうした憎悪を煽るような手法が市場によって淘汰されずに来ている、という可能性も考えられる。

ところで、新聞社と言うと激務なイメージがあるが、新聞労連は労働環境や賃金の改善のために普段はどのような活動をしているのだろうか、気になるところである。